

作成：令和4年1月21日

## 認証コード（ワンタイムパスワード）生成アプリのインストール方法 (Windows 版)

### 目次

1.	はじめに .....	1
2.	留意事項 .....	1
3.	プログラムのダウンロードとインストール.....	1
4.	設定方法 .....	2
5.	よくある質問.....	5

### 1. はじめに

ここでは多要素認証の利用に必要な認証コード（ワンタイムパスワード）をパソコンで確認するアプリケーションである「WinAuth」の設定方法について説明します。スマートフォンやタブレットなどをお持ちでない方は、ここで説明する方法で認証コードを確認してください。

### 2. 留意事項

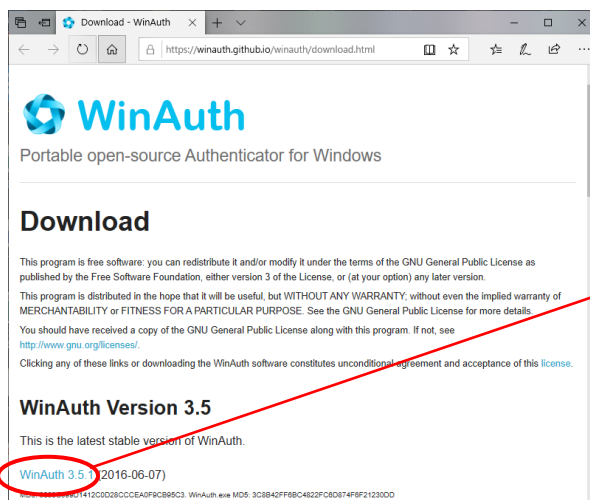
このマニュアルを確認して設定する前に、多要素認証の設定を行い事前共有鍵を作成する必要があります。事前共有鍵の作成方法については、「多要素認証の利用について」のページを参照してください。

※多要素認証の利用について [https://www.kyoto-su.ac.jp/ccinfo/from\\_home/mfa/index.html](https://www.kyoto-su.ac.jp/ccinfo/from_home/mfa/index.html)

### 3. プログラムのダウンロードとインストール

以下の Web サイトにアクセスし、プログラムをダウンロードします。

<https://winauth.github.io/winauth/download.html>

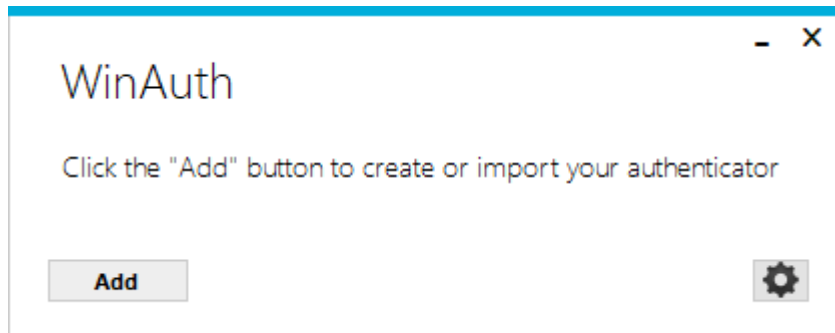


[ WinAuth 3.5.1 ] をクリック

※2019年9月時点では「3.5.1」が最新の安定バージョンです。

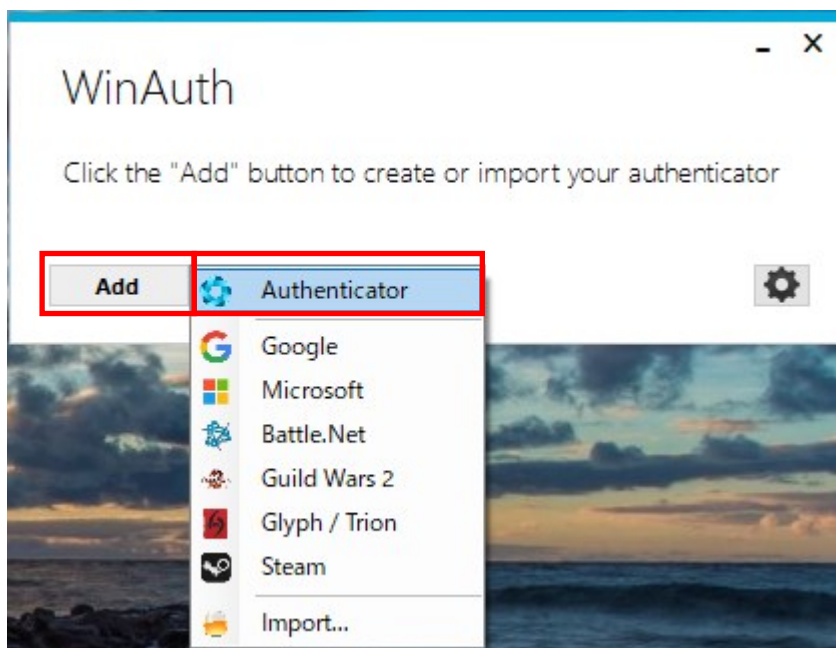
[保存]または[名前をつけて保存]を選択し、任意の場所に[WinAuth3.5.1.zip]を保存し、ダブルクリックして展開します。フォルダの中の[WinAuth.exe]を任意の場所に移動して実行（ダブルクリック）してください。

実行後以下の画面が表示されます。



#### 4. 設定方法

「Add」ボタンをクリックし、「Authenticator」を選択します。



以下の画面が表示されます。それぞれ必要事項を入力します。

**Add Authenticator**

Name:

1. Enter the Secret Code for your authenticator. Spaces don't matter. If you have a QR code, you can paste the URL of the image instead.

2. Choose if this is a time-based or a counter-based authenticator. If you don't know, it's likely time-based, so just leave the default choice.

Time-based  Counter-based

3. Click the Verify button to check the first code.

4. Verify the following code matches your service.

登録名を入力します  
※任意

多要素認証の事前共有鍵  
を入力します

Time-based を選択します

事前共有鍵を入力しクリ  
ックするとコードを確認  
できます

全て入力が完了すれば, OK  
をクリックします

※事前共有鍵 (参考)

多要素認証管理システム

ログイン中:  (ログアウト)

利用設定

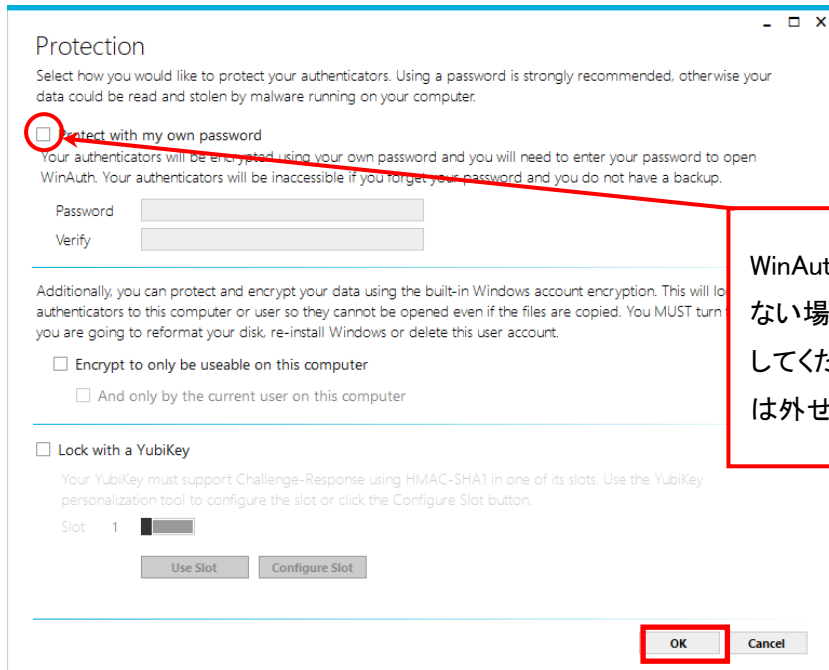
多要素認証を利用する  
 多要素認証を利用しない

事前共有鍵 (QR コード)

One-Time Password Management System for Shibboleth IdP 3 TOTP plugin [cctotp01]

学内で作成した事前共有鍵が  
ここで必要になります。

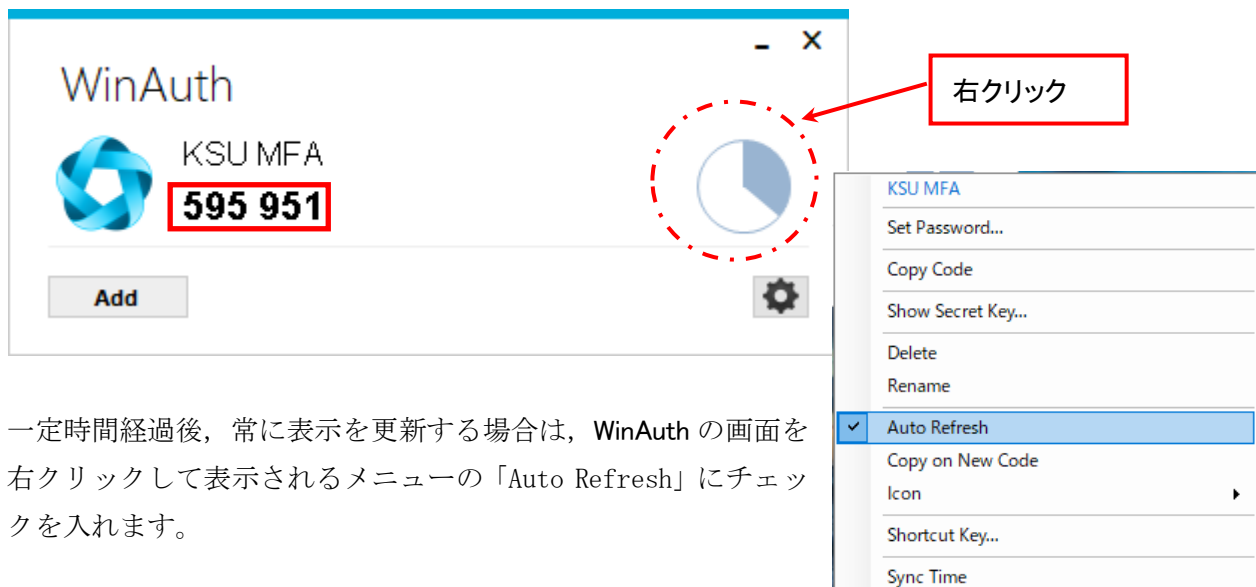
OK をクリック後以下の画面が表示されます。ここでは、このアプリケーションを起動するパスワードを設定することも可能ですので、必要に応じて設定してください。



WinAuth の起動時にパスワードを設定しない場合は、ここをクリックして選択を外してください。画面のようになれば、選択は外せています。

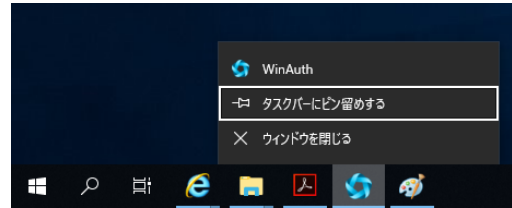
最後に OK をクリックして設定は完了です。

設定が完了すると以下の画面が表示され、認証コードが表示されます。



一定時間経過後、常に表示を更新する場合は、WinAuth の画面を右クリックして表示されるメニューの「Auto Refresh」にチェックを入れます。

最後に、WinAuth を開いた状態で、タスクバーの WinAuth アイコンを右クリックし、[ピン止めをする]をクリックしておく、タスクバーから起動できるので便利です。



## 5. よくある質問

**Q**：6桁の認証コードを入力してもログインできない。

**A**：以下の原因が考えられますので確認してください。

1. パソコンの時刻設定が正しくない（時刻がズレている）。
2. 入力した事前共通鍵が正しく入力されていない（入力ミス）。

**Q**：WinAuth に設定したパスワードを忘れた。再インストールをしたいが前に設定したものが表示されてしまい再設定できない。

**A**：下記の手順を実施して WinAuth の設定を削除してください。

1. 「C:\Users\%(ユーザー名)\AppData\Roaming\WinAuth\winauth.xml」を削除する。

※「Users」の代わりに「ユーザー」と表記されていることもあります。

※「AppData」が表示されない場合は、下記の手順で隠しファイルを表示するように設定してください。

### 【Windows10】

- 1\_タスク バーからエクスプローラーを開きます。
- 2\_[表示]>[オプション]>[フォルダーと検索のオプションの変更]の順に選択します。
- 3\_[表示] タブを選択し、[詳細設定] で、[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択し、[OK]を選択します。

### 【Windows11】

- 1\_タスク バーからエクスプローラーを開きます。
- 2\_[表示]>[表示]>[隠しファイル]を選択します。

以 上